

平成18年度

鳥取県文化功労賞 受賞記念巡回展

入場無料

H19 1.5 (金) ~ 14 (日) 鳥取県立博物館 第1展示室
開館時間：9時～17時

H19 2.22 (木) ~ 27 (火) 倉吉博物館 展示室4
開館時間：9時～17時 (入館は16時30分まで)
※倉吉博物館の2月26日(月)は休館

H19 3.2 (金) ~ 6 (火) 米子市美術館 第3展示室
開館時間：10時～18時 (最終日は16時まで)

伝統芸能

「伝統の人形芝居と心を次代へ」

西村清市



円通寺人形芝居 (三吉デコ)

染織

「絣に導かれて」

福井貞子



「かもめ」木綿絣経緯着物

郷土史

「資料が歴史を語る」

松尾陽吉



「鳥取県史」

■主催：鳥取県

■お問合せ：鳥取県文化観光局文化政策課

電話(0857)26-7134 ファクシミリ(0857)26-8108 E-Mail bunsei@pref.tottori.jp

鳥取県では平成15年度から優れた芸術文化活動により、広く文化の振興に功績のあった方の功績を讃えて表彰し、県民文化の向上に資することを目的として、鳥取県文化功労賞を設置しています。本巡回展は、平成18年度に受賞された方の功績と活動を広く県民のみなさまに紹介するものです。

伝統芸能



にしむらせい いち
西村清市
(鳥取市)

1923年(大正12)鳥取市生まれ。円通寺人形芝居の五代目座元であった父の影響を受け、幼いころより人形芝居に親しむ。昭和に入り衰退していた人形芝居の復興に取り組み、1952年(昭和27)に円通寺人形芝居保存会を結成。保存伝承及び公演活動に努める。

1978年(昭和53)の父の死去を受け六代目座元となる。1984年(昭和59)県の無形民俗文化財指定を機に保存会長に就任。現在も、地元倉田小学校での人形芝居指導、円通寺人形芝居伝承館での実演解説、県内外での公演活動等を通じて人形芝居の保存伝承と普及に努めている。1994年(平成6)文部大臣表彰(団体表彰)受賞。

染織



ふくいさだこ
福井貞子
(倉吉市)

1932(昭和7)琴浦町生まれ。1959年(昭和34)から大姑に師事して倉吉緋に取り組む。地元に残る緋資料の収集を行うとともに、緋を中心に地域史、女性史にわたる多面的な研究を行い、私設の倉吉緋資料館や多数の書籍、論文で研究成果を発信している。

倉吉緋の復元に取り組むとともに、倉吉北高校緋研究室以後伯耆しあわせの郷で後進の指導にあたっている。また、作家としても伝統的な緋と創作的な現代表現としての緋を作り出し、その作品は高い評価を受けている。

1997年(平成9)第22回全国伝統的工芸展通産省生活局長賞・染織グランプリ、2003年(平成15)日本工芸会中国支部展特別賞「金重陶陽賞」、2005年(平成17)第25回伝統文化ポラ賞・地域賞など受賞多数。

郷土史



まつおようきち
松尾陽吉
(米子市)

1921年(大正10)松江市生まれ。旧制米子中学校、米子東高校で教鞭をとるかたわら、伯耆文化研究会結成に参加、郷土調査や論文の発表を通じ、地域文化の掘り起こしに貢献。鳥取県史編さん委員として19年の長きにわたり鳥取県史編さんに取り組む。

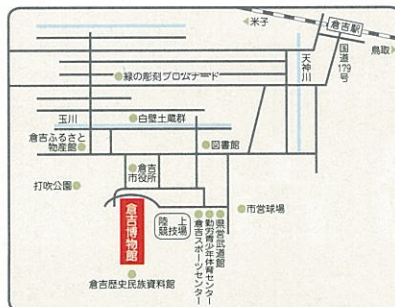
1972年(昭和47)から1980(昭和55)年まで鳥取県立米子図書館長として運営に尽力。1978年(昭和53)の同図書館の新築移転では中心的な役割を果たす。現在、米子市史編さん常任編修員、編集会議編集長として『新修米子市史』の編さんに取り組む。1992年(平成4)『図書館の賑わうまちに』で鳥取県出版文化賞「影井賞」受賞。

各会場へのアクセス及びお問合せ先



鳥取県立博物館

鳥取市東町2丁目124番地
電話 (0857) 26-8042



倉吉博物館

倉吉市仲ノ町3445-8
電話 (0858) 22-4409



米子市美術館

米子市中町12番地
電話 (0859) 34-2424